

道路占用許可申請  
協議書

新規	更新	変更	年 月 日
----	----	----	-------

伊都振興局長 様

年 月 日

〒

住所

氏名

印

担当者

TEL

E-mail

道路法 第32条 の規定により 許可を申請 します。  
第35条 協議書

占用の目的			
占用の場所	路線名	車道・歩道・その他	
	場所		
占用物件	名称	規模	数量
占用の期間	年 月 日から 年 月 日まで	間	占用物件の構造
工事の期間	年 月 日から 年 月 日まで	間	工事实施の方法
道路の復旧方法		添付書類	
備考			

記載要領

- 「許可申請協議書」、「第32条 及び 「許可を申請協議書」 については、該当するものを○で囲むこと。
- |    |    |    |
|----|----|----|
| 新規 | 更新 | 変更 |
|----|----|----|

 については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記載すること。
- 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
- 申請者（申請者が法人である場合は代表者。以下同じ。）が氏名の記載を自署で行う場合又は申請者の本人確認のため道路管理者が別に定める方法による場合においては、押印を省略することができる。
- 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。  
「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
- 変更の許可申請にあつては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを（ ）書きすること。
- 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

※処理に2~3週間必要としますので、  
工事予定の3週間前にはご提出下さい。

## 記入例 (新規)

①新・変更の場合は  
前回許可番号・  
日付けを記入

該当の申請を○  
してください。  
国からの申請以  
外は記入例のと  
おりにしてくだ  
さい。

(道路管理者)  
伊都振興局長 殿

道路占有  
許可申請  
書  
協議

新規 更新 変更 (番号) 年 月 日

令和 元年 5月 1日

管理保全課に提  
出する日付

〒 648-8541  
住所 橋本市市臨4丁目5-8  
氏名 和歌山 太郎  
担当者  
TEL  
E-mail

占有料が発生す  
る場合はこの方  
が納入者になり  
ます。  
債権債務者登録  
が必要です。

和歌山 次郎  
0736-33-4934  
00000@00000

印

どうして占有物  
を設置したいかそ  
の理由を記入くだ  
さい

道路法 第32条 の規定により 許可を申請 します。  
第35条 協議

許可が出た際に  
連絡するので、担  
当者の連絡先を  
記入ください。

国道は「国道○  
号」、県道は「○  
線」と記入くだ  
さい。複数ある場  
合は、全て記入く  
ださい。

占用の目的	観光案内板設置のため	
路線名	国道370号	車道(歩道)その他
占有の場所	橋本市市臨4丁目5-8	
⑧占有する物件の種類、内容	⑨占有物件の寸法、大きさ	⑩占有する部分のみの数量
占有物件	看板	たて0.52m×よこ0.3m
		数量
		1枚
占有の期間	占用物件の構造	
年 月 日から	日間	
年 月 日まで		プラスチック製
令和 元年 6月 1日から	3日間	
工事の期間	工事実施の方法	
令和 元年 7月 1日まで		請負 (株) ○○建設
道路の復旧方法	添付書類	
現状復旧		付近見取図、現場写真、平面図、断面図、構造図、公図、土地境界図面、交通規制図
備考		

占有する場所の  
区分

占有物件を設置す  
る地番を記入

構造・材質等  
複雑な場合は  
「別添参照」等  
記入

申請者と工事  
者が同じ場合  
は「直営」違う場  
合は「請負」

占有物件によっ  
て異なるため、長  
期にわたる場合  
は記入しないでく  
ださい。

実際に工事を予  
定している期間

添付書類は、申  
請の内容によつて  
必要なもの  
が違ってきます。  
同意書や流量  
計算書、公図等  
を添付してい  
た場合があります  
ので申請時  
に確認してく  
ださい。

占有者において  
現状に復旧する  
のが原則です

- 記載要領
- 「占有許可」「第32条」「許可を申請」としては、該当するものを○で囲むこと。  
協議」「第35条」
  - 「更新」「新規」については、該当する物を○で囲み、更新、変更の場合には、従前の許可書または解答書の番号及び年月日を記載すること。  
申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の所名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
  - 申請者(申請者が法人である場合は代表者、以下同じ)が氏名の記載を自署で行う場合又は申請者の本人確認のため道路管理者が別に定める方法による場合においては、捺印を省略することができる。
  - 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占有が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。  
「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
  - 変更の許可申請にあつては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを( )書きすること。
  - 「添付書類」の欄には、道路占有の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

### 注意事項

#### 場所

占有物件の地番を記入してください。1つの占有物件について、地番が複数に跨がる場合は、その起点から終点を記入ください。  
また、地番が存在しない場合は、「○地内(例:伊都郡高野町大字高野山地内)」としてください。  
なお、地番が存在しない場合で、地番が存在する住所より先の地番を示す場合は「○地先」としてください。  
※占有物件が複数あり、申請書に全ての地番を書き切れない場合は、申請書には「○地内」とし、別添にて占有物件と地番を一致させるものを添付ください。

位置図	路線名	占有物件	地番
①	国道371号	のぼりA	○市●●00-00
②	和歌山橋本線	看板C	○町●●大字◎◎00-00

数量、規模 小数点第2まで記入ください。なお、パイプ等については、外径を記入ください。